

# 明聖TOPICS

発行:学校法人 花沢学園 千葉市中央区本千葉町10-23  
明聖高等学校 TEL.043(225)5622

URL:http://www.meisei-hs.ac.jp



3-1

〔B&S〕プログラマー・アンド・シスター〕プログラム1日目  
現地の大学生と交流を深め、共に行動するB&Sプログラムを実施しました。1日目は、

6月4日(金)の4泊6日間でハワイの「オアフ島」へ行ってきました。



いってきまーす

## 3年生 海外研修



大学生と英語で自己紹介をした後、円をドルに両替したり、現地のスーパーマーケットで食材

を買い出ししたり、ハワイで生活する上で必要なことを実践しました。生徒は、大学生と英語でコミュニケーションを取りながらプログラムを実行していきました。

現地の大学生が英語を教えたり、シエスタチャーターを使ってくれたりしたので、楽しくコミュニケーションがとれました。(3・3 郡司濃)



ハワイ出雲大社にて

〔B&S〕プログラム2日目  
2日目は、新たに加わった大学生と自己紹介を行った後、ダウンタウンエリアでウォークラリーです。ホテルで目的地を知らされた生徒は、チェックポイントを目標し、大学生に行き方を聞いたり、自分たちで地図を見ながら調べたりしました。1日目の経験を生かし、積極的にコミュニケーションを取る姿が窺えました。また、市バスを利用するという貴重な体験ができました。



3-2

カメハメハー!!

- ・ウォークラリーで訪れた観光名所
- ・カメハメハ大王像
- ・イオラニ宮殿
- ・セントアンドリュース大聖堂
- ・ハワイ出雲大社
- ・アロハタワー

ハワイ出雲大社やイオラニ宮殿など、迫力ある建造物に興奮しました。(3・2 宮内拓海)

〔班別行動〕  
3日目、4日目は、班別自由行動です。昨日までとは違

### 自炊も大成功



い、自分たちの力だけでハワイの地を巡ります。海に行く班が多く見られました。海水が透き通っていて、「さすがハワイの海だ!」と思いましたが、本当に感動しました。(3・1 山本結子)

### ダイヤモンドヘッド登山



3日目の午前中、全員でダイヤモンドヘッドに登りました。頂上からの絶景に感動し、満足気な生徒の顔が印象的でした。

登る途中に、日本では見ることのできない珍しい植物を発見しました。頂上ではとても綺麗な海が一面に広がっており、疲れも一気に吹き飛びました。(3・3 前田一生)

海外研修は、「将来を見据え、自主自立の精神を体現し、高校生活の集大成となる研修とする」ことを目的として実施されました。コミュニケーション

の大切さを感じ、自主性を養えたことでしょうか。3年間の集大成の海外研修が終わり、卒業へ向け、残りの学校生活をより充実したものにしてください。



お肉おいし〜

英語をたくさん使うことができました。また、アメリカの文化がすごく好きなので、その文化に触れることができ、良い経験ができました。(3・1 畑本優香)  
お金の管理や時間の管理が大変でした。なかなか海外に行けないので貴重な体験ができました。(3・2 嶋田祐樹)



3-3



# 平成29年度 キャンプ 研修

6月20日(火)～23日(金)に2年生が、6月27日(火)～29日(木)に1年生が、クラス毎に一泊二日のキャンプ研修を、九十九里研修センターにて行いました。

## 1日目

九十九里研修センターに到着し、昼食をとったら、まずはテント設置です。1年生は、練習を思い出しながら協力して完成させました。2年生は、昨年の経験を生かし、他の班員と協力しながらスピーディーに設営ができました。



テントの設営や撤収は思っていたよりも大変でしたが、それでも皆で力を合わせてつくることができました。テントで過ごすにはあいにくな天気でしたが、それでも楽しく過ごすことができたので良かったです。(1・1 岩本 光生)



1-1,1-3



1-2,1-4

テント設営はハブニングもありましたが、無事に終わってホッとなりました。テントならではの自然を感じながらの宿泊は、非日常的で楽しかったです。(2・1 小高 結衣)



テント作り!

続いてはレクリエーションです。1年生はハンカチ染めを行いました。真っ白なハンカチに輪ゴムで模様をつけます。思い思いにハンカチを縛り、世界に1だけの模様の入った、鮮やかなハンカチが完成しました。

初めて染物をしました。色々考えて折って丸めて輪ゴムを付けました。染めた後は「どんなふうになるかな」と不安だったのですが、キレイにできたので良かったです。(1・2 野崎 麻優子)

2年生は、清掃ボランティアを行いました。ボランテアではいつもよりも熱心に、また積極的に清掃に取り組みました。



1年生・2年生ともに午後は海岸へ移動し、レクリエーションを行いました。海岸レクでは、班対抗のドッジボールで級友と楽しい時間を過ごしました。雨で海岸に行けなかったクラスもありましたが、室内にて卓球大会を行い、白熱した試合を繰り広げました。海岸レクでは、ドッジボールをしました。少しの時間でしたが、久しぶりにやるドッジボールは、とても楽しかったです。(1・2 中田 幹大)

夕食はカレーです。薪割りから火起こしまで、全て自分たちで行います。2年生は「カレーコンテスト」開催ということもあり、気合十分です。どの班も工夫したカレーを作り、熱のこもったプレゼンテーションを披露しました。1年生の夕食作りは炊事班毎にカレー、シチュー、ハヤシライスから好きな料理を選んで作りました。1年生も2年生同様、薪割りから火起こしまで自分たちで行います。飯盒を使って米を炊くのも初めての



2-1

体験です。非常に楽しい夕食の時間となりました。

カレーコンテストは、事前に考えていた通りに進めることができませんでした。優勝できてとても嬉しかったです。みんなが喜んでくれる顔を見て、協力することの大切さを知りました。(2・3 齋藤 亮輔)



火おこし成功!

## 2日目

朝食作りのメニューはホットドックです。夕食作りよりも手際よく火起こしを進め、準備をすることができました。外で食べるホットドックはいつも以上に美味しく感じました。



2-2

2年生は、サンシャインステーションにて、乗馬体験を行いました。最初は、間近で見ると馬に圧倒される馬に圧倒された様子でしたが、実際に乗ってみると「楽しかった!」と様々な感想が出ましたが、みんな明るい表情を浮かべていました。



前々から乗馬体験をしてみたいと思っていたため、今回の体験学習で乗馬ができて非常に嬉しく思いました。自分の手で馬を走らせたというため多少困惑もしたけれど、とても良い経験になりました。(2・3 新保 琴美)

1年生は、テントに宿泊するなど、初めての体験をしました。また、二



2-3

クラス合同で行う研修ということで、この研修を通して、クラス間の交流も深まったことでしょう。各クラスの特徴が今後の学校生活でも生かされることを期待します。

2年生は昨年の経験を大いに生かし、団結力が発揮され、クラスの絆もより深まった研修となりました。今後も数多くの経験を積み、明聖高校を引っ張っていく心持ちで更に活躍して下さい。

今回リターナーとしてキャンプ研修に参加しました。参加する前は自分にリーダーが務まるかどうか不安だったけれど、声を掛け合ったり点呼をとったり、リーダーらしいことができてよかったです。(1・4 佐々木 淳彦)

去年は自分の班どころか自分のことで手いっぱいでしたが、今年は余裕もあったので、自分の班のことを終わらせるだけでなく、他の班も終わらせるにはどうしたらいいのかを考えてサポートすることができました。(2・1 米田 修斗)



# 進路ウィーク



進路対策ウィークとは、本校の進路指導部と進路指導関係の外部講師が連携をとり、一週間かけて全学年の生徒が自分の進路に向けて、じっくりと考えることができる本校独自の未来創造プログラムです。今回は5月22日(月)より一週間かけて実施しました。



## 「1日目」 「逆算して進路を考えよう」

「逆算」をテーマとしていて、今から3年後、5年後と自分の将来について具体的に考えることのできるいい機会となりました。  
今後の進路をしっかりと決めるためには今から3年後の自分について、よく考えて行動することが求められると思います。この講座に参加できて良かったです。  
(1・3 清水 瑠偉)

## 「進路選択のポイントと注意点」

様々な大学を見てきた大学ジャーナリストの方から学校選びについての話をいただきました。志望校の決め方など具体的な方法を紹介していただきました。  
(2・3年)

## 「2日目」

### 「人間力講座」

中村文昭さんから、人間力を向上させる4つの方法を紹介していただき、まだ入学して間もない1年生にとってはとてもためになる講座となりました。  
(1年)

これからどうしていいかわからなかった自分に目標を示してくれました。将来が不安であまり考えないようになっていますが、今回、人間力講座を受けてみてしっかりと考えようと思えるようになりました。  
(1・1 手塚翔)

## 「1瞬の感動を人生のきっかけに」

元人気塾講師から起業された経験を持つ湯浅さんや講師に迎え、とてもインパクトのある講義に皆釘付けになりました。「人生のレシピ」というキーワードを使い、心揺さぶられる内容に最後は涙を流す生徒もいました。「信念」「憧れ」「願望」という言葉が印象に残っています。自分の将来に向けて頑張ろうと改めて思えたし、母への感謝を改めて強く感じる事ができました。  
(2・2 土肥 奈々江)

## 「マップで自己PR」

マップ作りをして自分自身を分析することで、自己PRに繋げました。進路決定に直結する面接に役立つ講座でした。  
(3年)

## 「3日目」

### 「我武者羅応援講座」

「1番の応援者はあなた自身だ」と「自分を信じろ！我等は信じている！」といったとても熱い言葉が多く出てきた講座でした。その言葉が心に刺さる生徒も多く、涙を流す生徒もいました。  
(1年)

## 「進路とライフプランについて考えよう」

進路とライフプランについて考えるという事で、生涯にかかるお金についての話をいただきました。  
(1年)

お金などの現実的な問題も、自分一人ではなかなか考えることができなかったのですが、この講座を受けてみて、自分で少し将来のお金について調べてみたり、自分は何に興味を持っているのかを考えたりするようになりました。  
(1・4 佐藤 玲奈)

## 「ココカラ検査振り返り」

「ココカラ検査振り返り」(2・3年) 昨年に引き続き「ココカラ検査」に取り組み、自己分析を行いました。検査項目は、「信じるチカラ」「選ぶチカラ」「見通すチカラ」「使うチカラ」「聴くチカラ」「磨くチカラ」です。この検査は、1年次より毎年実施してきました。  
(2年)

## 「集中力講座」

緊張を和らげるコツ



この講座では、集中力を高めるための意識と工夫についての話を聞きました。集中力を高めるためのカードを使い、意識を一点に集中。またそれぞれが自分会社の社長であるというお話も聞きました。  
(2年)

自分は、集中力がなくすぐ他のことをやってしまうので、集中力講座で学んだことを生かしていきたいと思ひ、ためになりました。  
(2・3 中田力)

## 「志望理由書の書き方講座」

前日にやったマップ作りでの自己PRを文章にするという講座です。文章を書くのが苦手な生徒も多くいましたが、マップを使って少しずつ文章をまとめていくことができました。  
(3年)

## 「4日目」

### 「ピンチはチャンス」

「目標を立てて、計画を立てる。計画を立てたら、実行に移す。実行をしてみ、修正を行う。」という流れを学びました。目標がある人はチャンスが生まれ、ピンチはチャンスと聞き、目標を立てた生徒も多いのではないのでしょうか。自分の体験を具体的に話してくれたので、説得力がありました。これから自分の目標をしっかりと立て、進路を決めていきたいです。  
(1年)

## 「ポジティブ・コーチング講座」

ペアを作り、ネガティブな発言、ポジティブな発言がどのような印象を与えるかを実践しました。実践してみて、言葉の持つ力が強く印象に残りました。  
(1年)

## 「進路別ガイダンス」

象に残ったのではないのでしょうか。楽しみながら実践している生徒が多く見られました。  
(2・3年)

様々な学校を見て、自分にはどの学校があっているのかを探しながらそれぞれの学校の説明を聞くことができて良かったです。  
(2・1 渡瀬 晶子)





## 部活動報告

### 『第1回体育スクーリング』

7月21日(金)千葉ポートアリーナにて、今年度最初の体育スクーリングを実施しました。

今回の授業内容は、体力測定です。毎年実施しているのですが、3年生は昨年よりも良い記録を目指そうと努力する姿が見られました。

梅雨も明け、暑さにも負けないうよう、元気を出ししながら取り組んでいました。

最後のシャトルランでは、自然と「頑張れ！」と声が出ており、最後まで諦めずに走り続けた生徒には、みんなから盛大な拍手がおくられました。

また、休憩時間には、クラスメイトと談笑する姿や、普段の学校生活では見ることのできない級友の一面が発見され、交友関係の幅も広がったのではないのでしょうか。



### 硬式野球部

#### 『第99回全国高等学校野球選手権千葉大会』

## 12年ぶりの勝利

### 1回戦

7月12日(水)、柏の葉公園野球場にて、県立柏の葉高校と対戦しました。

柏の葉高校の先攻で始まった試合。マウンドには1・1上島が上がります。1年生ながら度胸もあり、経験も豊富な上島が、相手打線を封じます。3回までを無安打に抑え、味方の援護を待ちます。

試合が動いたのは3回裏、明聖の攻撃です。一死から3・1杉山がライトオーバーの二塁打を打ち、続く2・1本多のセカンドゴロの間に三塁へ進塁。上島の初球、相手バッテリーのミスに乗じて1点を先制します。

その後、4回裏に1・4沼尾のヒット、3・2平野の送りバント、2・3畑のヒットで2点目。5回裏には2・1佐瀬のレフト前ヒットで3点を追加します。

投げては上島が4回以降三振の山を築き、5安打9奪三振の快投で、3・0の完封勝利を収めました。



### 2回戦

7月14日(金)、市川市営国府台球場にて、東海大学付属浦安高校と対戦しました。

初回に3点、2回に5点を奪われ、一方的な試合展開になります。投手も、初戦に好投した上島から、主将でエースの3・3三国に繋ぎ、粘りのピッチングを見せますが、相手打線を抑えきれず、大量失点を喫し、敗戦となりました。

2回戦敗退となりましたが、明聖高校にとって、夏大会の勝利は実に12年ぶりの快挙です。少ない部員で工夫して練習に励み、「絶対勝つ」と心に誓って臨んだ野球部。その野球部を必死に応援した応援団、チアダンス部、吹奏楽部の生徒。全員力を合わせて一勝を掴み取りまし



た。心の熱くなる生徒の活躍を観ることができ嬉しく感じるとともに、今後の活躍にも期待が高まります。皆さんのご支援ご声援に感謝いたします。

### サッカー部

7月22日(土)、京葉高校にて第96回全国高校選手権千葉県大会第1回戦が行われました。明聖高校は館山総合高校を相手に、14時にキックオフ。

前半12分、相手MFとFWの連携で明聖DFを突破され、失点の危機をキャプテンでGKの3・1旭がビッグセーブ。緊張で固くなっていった選手を落ち着かせ、その後のプレーに覇気をもたらしました。ところが、27分DF3・1佐藤と旭との間にボールが入り声を掛け合いきれず、後ろからきた相手FWに接触され、ゴールを割らせてしまいました。この失点により、再度気持ちを引き締められたのか、明聖怒涛の攻撃を見せます。FWの1・3早川と1・4田中のツートップがボールを追い、MFの2・2斎藤、2・3服部、3・3岩崎、3・1



加藤がボールを奪取し、素早く攻撃に転じるといいう良い流れ



コンビプレーで相手を抜く加藤と工藤

何度もあった得点チャンスを生かすことができず、集中が切れ一瞬を突かれ、相手にミドルシュートを許し失点してしまいました。試合時間も残りわずかとなると、足を撃つてその場に倒れこむ館山総合の選手が多い中、それとは対照的に粘り強く攻撃を続ける明聖。決定機を逃し続け、流れを変えるために投入した1・4青木も全力でプレーしましたが、無情にも試合終了のホイッスルが鳴りました。

炎天下の中でも最後まで質の高いプレーを続けることと、決定力不足を今後の課題として、この夏休み中にある、千葉市ユース大会、私学大会リーグ戦と頑張って参ります。応援に来てくださった保護者の方々、本当に暑い中、ありがとうございました。



### 硬式テニス部



7月25日(火)にフクダ電子ビルスコートにて平成29年度第69回千葉県私立高等学校テニス大会が行われました。トーナメントの初戦は東海大学付属浦安高校との試合。シングルス1片山、ダブルス1目黒、米田、シングルルス2宮川、シングルルス3井原のオーダーで臨みました。新チームとして参加する初めての大会となります。実力を出し切り健闘しましたが、力一歩及ばず敗退を喫し、午後の順位決定戦に回ります。

順位決定戦は昭和秀英高校との試合となりました。シングルス1片山、ダブルス1宮川、井原、シングルルス2米田のオーダーで臨みました。しかし、順位決定戦も敗退してしまいました。

2年生を中心に日々練習を重ねてきましたが、結果に結びつけることはできませんでした。この悔しさをバネに更なる成長を目指して、9月の新人戦に臨みたいと思います。